

イギリス・アメリカ相互交流に関する ディスコース研究

研究代表者 高橋正平

1. 分担者

金山亮太
高橋康浩
平野幸彦

2. 協力者・所属

岡村 仁（教育人間科学部）

3. 2006年度の研究活動の概要

2006年度の研究課題はイギリス人作家から見たアメリカ観、アメリカ作家から見たイギリス観であった。そのために取りあげた作家はイギリスではチャールズ・ディケンズ、アメリカではエドガー・アラン・ポー、ヘンリー・ジェームズ、アーネスト・ヘンミングウェイであった。以上の作家を金山、平野、岡村、高橋（正）、の4人で行う計画を立てたが、2006年度は諸般の事由により予定通りに研究を行うことはできず、2007年度に延期せざるをえなかった。2007年度中の研究成果を期待したいと思う。

4. 2006年度の研究成果の概要

3の理由により2006年度は研究成果をあげることはできなかった。